

伴野豊の絆レポート



伴野豊の活動報告

皆さん、こんにちは、伴野豊です。寒い日が続きますが、いかがお過ごしですか？立春までのこの時期が一年で最も寒い時期とされています。お風邪など召されることなく健やかにお過ごしされますことお祈りいたしております。

先週から始まりました国会はじめ、東京都知事選挙の行方など政治の動きに目が離せなくなりました。いずれにしても国民の皆様方に暖かい春風をお届けする政治であって欲しいものです。

伴野豊の気になる国土交通政策

いよいよ政府は、JR北海道の会長、社長を3月に交代させることを決めたようですが、さる1月21日、国土交通大臣は、JR北海道問題と入札不調対策について、記者会見しました。以下がその概要です。

JR北海道の問題点を洗い出し、抜本的な対策を講じるための特別保安監査や再生のための対策の検討結果を「JR北海道の安全確保のために講ずべき措置ーJR北海道の再生へー」として取りまとめ、公表しました。

取りまとめを踏まえ、

☆「鉄道事業法」に基づく事業改善命令及び「JR会社法」に基づく監督上必要な命令

☆「鉄道事業法」に基づく安全統括管理者の解任命令

☆ATSスイッチを破壊した運転士に対する動力車操縦者運転免許の取消しを、弁明・聴聞手続を経た後に行います。

命令事項の実効性確保のため、JR北海道より定期的に報告を求めるとともに、常設の監査体制を整え、5年程度の間、定期的及び随時監査を実施します。

刑事告発については、特別保安監査の結果を踏まえ、北海道警察と相談しているところです。

また、公共事業の施工確保対策について、労務単価は、昨年、前年度比約15パーセントの引き上げを行いました。そして、技能労働者の賃金の動向などをきめ細かく調査し、機動的に引き上げるよう措置をしてきたところです。最近、賃金の上昇傾向が見られることから、コンサルタント等の技術者単価も含め、今月中に関係機関と調整をして、見直しを行うよう指示致しました。加えて、入札不調が増加している地方自治体発注の大型建築工事について、最新単価の適用の徹底により、不調防止策など当面の公共事業の円滑な施工を確保する対策を講ずることと致しました。

伴野豊の気になる本

今回の伴野豊の気になる本は、五木寛之著「新老人の思想」です。

述べておられることはその通りであると思います。とりわけ、我が国の直面している現状と課題。

では、どうするか？「自分の面倒は自分でみる」「同世代で支え合う」「所得の多い人は年金や介護も受けない」すがるず、老いに抗わず、絶望から希望を見出す「新老人」が世界を変える。未来に不安と絶望を抱きながらも、体力、気力、能力は衰えず、アナーキーな思想を持った新しいタイプの老人たち。老後の生き方の大転換を迫られているのは確かです。

「高齢者層」ではなく「老人階級」としての自立と独立を説く。

わかっちゃいるけど…、いやはやなんとも大変です。

幻冬舎新書（定価：本体780円＋税別）



ば

ばんの豊 フェイスブック

検索

伴野豊事務所 半田市青山2-19-8

TEL : 0569-25-1888

FAX : 0569-25-1881

HP : bannoyutaka.jp

衆議院愛知第8選挙区：半田市・常滑市・東海市・知多市・

阿久比町・東浦町・南知多町・美浜町・武豊町

